

## 平成30年度名寄地区広域最終処分場埋立ごみ組成調査結果

単位：％

採取年月日	組成分類（乾ベース8項目）								3成分		
	可燃系ごみ					不燃系ごみ			水分	灰分	可燃分
	紙類	繊維(布)類	プラスチック類 (ビニール含)	厨芥類 (貝殻)	草木類	金属類	ガラス類	スプレー缶類 (ライター)			
H30. 7. 18	21.26	35.68	16.36	0.24	11.89	2.55	10.21	1.81	48.30	12.90	38.80
H30. 10. 17	32.82	14.14	35.61	0.00	13.84	1.48	2.11	0.00	44.88	6.92	48.20
H30. 11. 14	42.94	11.73	29.00	1.72	7.07	4.00	3.54	0.00	51.70	8.70	39.60
<b>平均値</b>	<b>32.34</b>	<b>20.52</b>	<b>26.99</b>	<b>0.65</b>	<b>10.93</b>	<b>2.68</b>	<b>5.29</b>	<b>0.60</b>	<b>48.29</b>	<b>9.51</b>	<b>42.20</b>
平均値合算	<b>91.43</b>					<b>8.57</b>					

### リサイクル可分結果 ※湿試料

単位：％

採取年月日	リサイクル可			リサイクル不可
	紙類 段ボール 新聞・雑誌	プラ ペットボトル プラ容器包装	金属 アルミ缶 スチール缶	
H30. 7. 18	2.26	3.11	0.89	93.74
H30. 10. 17	2.63	2.47	1.14	93.76
H30. 11. 14	0.62	0.39	0.46	98.57
<b>平均値</b>	<b>1.83</b>	<b>1.99</b>	<b>0.83</b>	<b>95.35</b>

※採取した試料をリサイクル可不可で調査したもので、各数値は6地点ごとの割合を平均したものであり、端数処理の関係で合計が100.00%にならない場合があります。

### 【分析方法について】

- ・ 6地点から100kgずつ計600kgを縮分した20kgの試料で分析。
- ・ 処分場の砂も採取されるため、砂を除去した後の試料を分析。
- ・ 大型ごみについては分析に含まれていない。

